

稲沢新夏祭り  
**ZAWA友FESTA** ザワトモフェスタ

## ZAWA TOMO FESTA.III

### 事後報告書

平素より、幣団体へのご理解・ご協力、誠にありがとうございます。この度、多大なるご協力のおかげで第3回 ZAWA 友 FESTA を開催し、無事に成功を収めることができました。改めて御礼申し上げます。この「事後報告書」では簡単にではありますが、イベントの様子や収支などをご報告させていただきます。なにかご質問・ご意見がございましたら、遠慮なくご連絡頂ければと思います。



### イベント概要



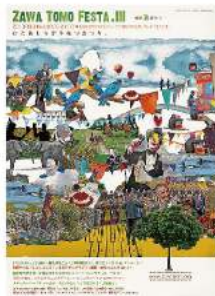
【名称】稲沢新夏祭り 第3回 ZAWA 友 FESTA  
 【日時】2013.8.31 (土) 10:00 ~ 20:00  
 【場所】稲沢市民会館小ホール・芝生エリア  
 【来場者】約 600 名 (未就学児童・乳幼児を含む)  
 【後援】稲沢市 / 稲沢市教育委員会  
 【協賛】JA 愛知西

### “新”夏祭りとは…？

従来の地域催事から良い部分を引き継ぎ、加えて若者ならではの視点でコンテンツを催し協賛企業、地元店舗、出演者と来場者との相互交流を図り、スタッフにも参加することでメリットを得られるものを目指す。

#### 宣伝媒体

- A4 チラシ 3000 部 : 稲沢市・周辺地域約 50 ヶ所  
: 会場近隣へのポスティング  
: 市民会館会員郵送
- WEB による宣伝 : ZAWA 友 FESTA 公式 HP  
: スタッフ・出演者・協力者 SNS / ブログ
- その他メディア : 中日新聞記事掲載



#### 出演 / 出店

開会の挨拶 / 野々部尚昭市議  
 E-NAZAWA on STAGE  
 和太鼓“和鼓み”  
 LOVE♥INA30  
 創作アート“足あと” / 枇杷島画塾  
 LIVE アンブラグド [コウケツトモヒデ他]  
 稲沢ハモリフェスタ 2013  
 稲沢を知る [プチロゲイニングゲーム]  
 稲沢の野菜を使って酵素ドリンクをつくらう  
 メディカルハーブティー講座  
 クイリングアートで LOVE カード  
 アイシングクッキー作り  
 ZAWA 友探検隊  
 zawa コン〜夏祭り de プチデート  
 昭和のおもちゃであそぼう！

Atelier Rose  
 夢叶 [衣料等]  
 こだわり手作り耳かきやさん重左衛門  
 西田 [占い]  
 似顔絵アゲハ  
 soeurs.[雑貨]  
 kito[盆栽・苔玉]  
 わいへファーム [野菜]  
 棚橋 [雑貨]  
 赤い屋根のカフェ take one  
 町家かふえ  
 Chico Cafe  
 ボロ家カフェ プチャリ  
 炎の番人 [セルフ BBQ]

# 反省点と今後の課題

スタッフ・来場者・出店者の意見を基に作成

## ざわとも市

- 出店者を集める際に、他のイベントに赴く機会を増やし、質の高い作家や店舗、求心力のある商品を集めることが重要。前年と比較すれば、ミニ盆栽やアンティーク雑貨、カフェの限定スイーツ等、魅力的なものが増え、改善の余地がみられるが、事前のアピール不足や周知徹底が成されず、十分な成果を得られなかった。潜在的な価値では、主力となりえる部分も散見されたが、「〇〇市」や「マルシェ」等、各地で飽和状態になっており、新しい価値観を創り、実験的に仕掛けていくことも必要と思われる。
- 出店数が限られるので、やはり半年くらい前に担当を決めてイベント等に足を運んでリサーチを行った上で検討すべき。甚目寺のイベントにはある程度足を運んで功を奏したが、遠距離となると担当者、出店者双方に負担が大きい。その為、会のコンセプトや運営理念に則った出店者を選定し、出店者にとってメリットと意義を感じられる形で依頼をかけて行くことが重要。大前提として、会のコンセプトを固めておくことが求められる。もともと法人設立趣旨には、単に祭りを行うことに限定していないので、たとえば福沢を何かの聖地にするという狙いのもとでコンセプトを整理することが必要。
- 出店者に注力して貰った限定メニューや商品を、事前にメディアで広報することが重要。出店者に対する仁義の関係上、事前の周知が必要となる。また、事前に情報がほしい層にとっても有効。
- 出店者の決定に時間がかかった。連携をフェイスブックで共有することを進めてきたが、あまり効果的だったとは言えない。
- 結果的には、出店者の努力が奏功した部分もある。こういった協力者は大切にすべき。出店者にメリットを与えることで次回以降の出店も依頼できるようにしていきたい。
- 担当者を事前に決めておいたにもかかわらず、特定のスタッフに業務が集中した。担当者にとって会の優先順位が低いのがネック。来年も同様の体制は難しいが、今回と同じ店舗に依頼するのならば業務量が減ることは想定される。
- 他団体の成功事例を参考に、開催時期に関わらず情報を発信することが必要。常日頃からの交流をすすめ、会の中で共有する取り組みが結果的に人をつなぐことに繋がる。



- PR方法を戦略的に実施することが重要。方法が形骸化され効果を認識せずに行ってしまうことも多い。SNSを利用するならプライベートを求め交流し、店舗用ポスターなどを製作するなら、依頼することで店や客に対してPRできたり、関係を作ることを意識すべき。
- 出店者の数は会場のキャパシティを考えるとベストだったのではないかと感じる。飲食、物販、サービスの適正な配分を考えるべき。今回は、飲食店の比率は適正だったように感じる。
- まちコンと提携した金券配布によって、出店者との関係が強化された。このように他のコンテンツとの連携によって相乗効果が見込めることがわかった。
- ドライミストのような装置があると外部でも人が滞留できる。会場装飾を含め滞留空間として機能するよう、どのような店舗がどのような機能を果たすのかについて、他のイベントを視察するなどして研究する必要がある。
- 撤収の時間が早すぎた。本来、夕方はビアガーデンが店舗として機能すると考えていたが、結果的には寂れた雰囲気となってしまった。模様替えを行うなどして演出を工夫する必要があるが、酒類の提供は車移動が基本となっている客層を考えると相性が悪いのかもしれないので、飲酒がメインのコンテンツではなく何らかの特色が盛り込めるとよいのではないかと感じる。たとえば、本町にある老舗の酒蔵と協力関係を結び、歴史や伝統ある地酒の試飲や販売を取り入れ、それに合う飲食店をピックアップするなどの工夫が必要。
- ワークショップ系を機能的に盛り込んで展開すべき。各コンテンツの担うべき役割をもっと理解し店舗配置を決めるなど改善の余地がある。

## E-NAZAWA

- もう少し演出を考えるべき。現在は、理事長の専属事項であり、サブ的な位置づけとなっているため、あまり注力していない。ある程度好評であることを考えると、もう少し力を入れても良いが、理事長とNAZAWAのキャラクターの使い分けが難しい。
- 矢沢事務所は権利関係に敏感なので、どの程度露出するのかについては考えたほうがよい。たとえば「イワッピー」のようなオリジナリティのあるパロディや、キャラクターを考へても良いのではないかと感じる。

## まちコン

- 外部のコンテンツとの関わりが少なかった。連携の方法論もあまり知らなかったのではないかと感じる。たとえば、アカベラなどの連携があればもう少し盛り上がったかもしれない。
- ワークショップの内容も対象年齢が高かった。一般向けに周知もされず集客にはあまり効果的だったとは言えない。
- 参加者については、直前まで集まらず、スタッフの知人が参加した形となった。ただし、結果的に参加者の満足度は高かったようだ。
- 犬山など、もともと集客の素地があるエリアと比べ、立地条件的に苦戦を強いられたように感じる。
- 内容を考慮すると、参加者数を少なくするなど規模や企画を精査すればより良いものになるのではないかと感じる。
- このコンテンツを通じてまちプロと協力関係ができたのは有意義だった。
- まつりでプチデートというコンセプトは良かったと思うが、屋内空間で完結してしまったことが難点。





# 総括 ZAWA TOMO FESTA.III

## ●第4回ザワトモフェスタに向けて

ZAWA友FESTAも今年で3回目を迎えることになりました。  
昨年の反省を踏まえ、より若者らしく、より稲沢らしい祭ができるようスタッフ一同取り組んでまいりました。

今回は対象とする若者を大きく3つの層に分け、それぞれに対して魅力的なコンテンツ作りを心掛け、小さな子ども連れの層に対しては「ざわとも探検隊」「昭和玩具」「創作アート」といった子ども達の楽しめるコンテンツを通じ、その親にも楽しんでもらえる企画を。出会いや交流を求める若者に対しては、「ざわコン〜夏祭り de ぶちデート」「ワークショップ」「ざわとも市」などを企画し、特に今回は、稲沢にある素敵な店を誘致し、地元で頑張っている魅力的なお店を発見してほしいとの願いを込めました。

目玉である「ハモリフェスタ2013」は、学生から大人まで幅広い層をターゲットとし、稲沢をアカペラの聖地とするべく、実力のある歌手を大勢招き、近隣であまり例のないアカペラのライブを行いました。素敵なハーモニー、きれいな歌声は誰が聴いても心が和むものです。そんな歌がこの稲沢の街のいたるところから聴こえてくるならどんなに素晴らしいだろう。このステージを見た人たちが何かを感じ、新しい何かを始めるきっかけになれば。そんな願いをこの企画に込めました。

我々ZAWA友FESTA実行委員会のスタッフは、趣旨に賛同した有志が十数名と少数ですが、それぞれが力のかぎり稲沢の発展を夢見て粉骨砕身、努力してまいりました。こうした状況の中、応援していただいた皆さまおかげで、今年の来場者は昨年を大きく上回る600名を数えることができ、少しずつですが、確実に成長の兆しを感じることができるようになってきております。我々といえども、この成果に満足することなく、今後とも熱意をもって地域のために尽力してまいります。皆さまにおかれましても、今後の稲沢の発展および我々の活躍をご期待いただけると幸いです。

最後に、見返りを求めることなく、まだ未熟な我々を信じご協力いただきました皆さまへの感謝と、ただ純粋にこの稲沢への郷土愛のために準備に尽力してきたスタッフ達への敬意をもって総括とさせていただきます。ありがとうございました。

代表 岩田 周作



NPO法人 ZAWA 友 FESTA 実行委員会

〒491-0871 一宮市浅野字白山 86 番地 TEL: 090-2945-5664

www.zawatomo.org E-mail: iwatacha\_n@yahoo.co.jp

